



#彩の国けんけつNEWS!! 第20号

こんにちは！埼玉県立常盤高等学校 看護科 JRC（青少年赤十字）部です！
常盤高校は、5年間で看護師を養成する専門学校です♪
未来の看護師である私たちから、埼玉県民の皆さんへ献血情報をお送りします！



テーマ：俳優 樋口大悟さんにインタビューしてみた！



みなさんは、献血ルームなどで見かけるこちらのパンフレットをご存じですか？
こちらは、登録のしおり「チャンス」という骨髄バンクのパンフレットです。
骨髄バンクのドナー登録について詳しく載っています。

このパンフレット、実は献血ルームに置かれている理由があるんです！
それは、**献血ルームで骨髄バンクのドナー登録ができるから！**
献血に訪れたそのタイミングで、命を救うもうひとつの「チャンス」に出会える。
そんな思いが込められています。

そして、このけんけつNEWSで、ドナー登録や献血の大切さをお届けします！

ということで

5月のJRC部の活動として、
「みんな生きている～二つ目の誕生日～」という映画を見ました。
さらに、この映画を企画し、主演も務めた俳優の**樋口大悟さん**に取材をすることができました。
インタビューの様子と骨髄バンクのドナー登録についてご紹介します！



ひぐち だいご
樋口 大悟さん
俳優・モデル、空手家（三段）
25歳で白血病と診断され
命を落としかけるが、
30歳で骨髄移植をし、
命を救われる。



・「みんな生きている～二つ目の誕生日～」ってどんな映画？

桧山大介（樋口大悟）は空手の講師をしながら、競技者としても全国大会を狙える実力者だった。
ある日、稽古の最中に倒れて病院に運ばれると、白血病だと診断された。
「この俺が白血病？」最初は軽く考えていたが、病気は彼の人生を大きく変えた。闘病生活のなかで体力は衰え、空手もそして恋人さえも彼の元を去って行った。そしてドクターは言った。
「助かるためには骨髄移植しかありません」。
骨髄移植は血液を作る造血細胞を他人のものと入れ替えると言う治療法だが、白血球の型が合わなければ移植は出来ない。どんなに優秀なドクターがいても、造血細胞を提供してくれるドナーがいなければ成立しないのである。
彼を救う事が出来るのは、遠く新潟県糸魚川に住む女性だけだった。しかし彼女の家族は彼女がドナーになることに反対だった。



「みんな生きている～二つ目の誕生日～HPより

この映画は俳優である樋口さんの**実体験**をもとに作成されています。

・樋口大悟さんへインタビュー！！

Q

どのような思いで映画を作成しましたか？



JRC部では
映画の鑑賞をきっかけに
骨髄バンクのことを調べて
学校新聞を作りました

A

骨髄バンクやドナーさんがいなければこの世にいない、20年近く前に消えていた命が（骨髄移植を受けたことで）今ここにあることを知ってほしい。同じ病気で亡くなった方もたくさん見ていて、ドナーさんがいれば助かったかもしれないと思うと、次の誰かの命につながってほしいと思って。
あとはドナーさんへの感謝です。映画を作ったらどこかで見てくれるかもって思って。
ドナーさんが劇場に座って見ていることを想像してます。
あと、今こうやって映画で主演をすることができているから、みんなにも希望を持ってほしいです。

Q

白血病の治療中、辛かったことはなんですか？

A

抗がん剤の副作用で、下痢と吐き気、43度の発熱が1週間続いたり、口の中に潰瘍ができて狂いそうなくらい痛かったことです。生きるのを諦めてしまいそうになりました。肉体的にもですけど、自分が忘れられる、消えてしまうんじゃないかという精神的な面も辛かったです。

Q

白血病になって感じたことはなんですか？

A

人って死ぬんだなと実感しました。
僕はドナーさんがいなければこの世にいませんでした。
実際に亡くなった方も沢山みていて、その方にドナーさんがいれば助かったかもしれないと思います。

Q

輸血前後で献血に対するイメージはどのように変わりましたか？

A

もともと僕は、めちゃくちゃ健康体で、血が苦手、献血を自分からしようということではなくて、でも病気になってもらう側になって改めて大事なものだなと実感しました。

たぶん、100人以上から（献血した血液を）もらっています。他人事だと思っていたことが自分のことに変わった感覚です。

～樋口さんから若い世代へのメッセージ～

皆さんの力が必要です。
骨髄バンクや献血に興味を持ってほしいです。
どこで誰が病気とか事故にあったか分からなくて、どこかで誰かが誰かに支えられています。
きっと誰かが誰かのことを思っているし、支えているという
感覚を少しでも感じてもらえると嬉しいです。



インタビューの続きは
埼玉県赤十字血液センターの
ホームページから！



・ ・ 骨髄バンクのドナーってなんだろう？ ・ ・ ・ ・ ・

〈ドナー登録できる方〉※一部抜粋

- ・ 骨髄、末梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している方
- ・ 18歳以上、54歳以下
(提供できるのは20歳以上55歳以下)
- ・ 健康状態が良好な方

ドナーとは骨髓または末梢血幹細胞を提供する方の事です。
HLA(白血球の型)が適合しないと移植はできません。
HLAは両親から受け継ぐため、一致する確率は兄弟姉妹で4分の1、血のつながりのない人では数百から数万分の1と言われています。

〈ドナー登録の方法〉

- ①登録のしおり「チャンス」を読む！
ドナー登録について詳しく書かれているよ！
- ②ドナー登録窓口へ行く！
お近くの献血バス・献血ルームへ
- ③HLA型を登録するために2mlの採血をする！
15分程度で終わり！



登録のしおり
「チャンス」



Webで読んでみよう↑

● ● 編集後記

最後までお読みいただきありがとうございました。樋口さんの思いは皆さんに伝わったでしょうか。
「みんな生きている～二つ目の誕生日～」ぜひご覧ください！
そして、取材にご協力いただいた樋口大悟さん、本当にありがとうございました！

感想やリクエストをいただけると励みになります！埼玉県赤十字血液センター総務課企画係 st-kikaku@kths.bbc.or.jp

